

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2022年9月20日時点)

▶ ウクライナ東部では、ウクライナ軍が反転攻勢の成功によりハルキウ州の大部分を奪還、露軍は同地域から撤退した模様。南部では、ウクライナ軍が露軍に対する攻撃を継続している模様

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

ロシア軍: 死者約5万4050人、戦車喪失2199両、装甲車両4690両(「ウ」国防省9月16日)

: 死傷者7~8万人前後、装甲車両喪失3~4千両(米国防省8月8日)

「ウ」軍: 死者約9千人(「ウ」軍8月22日)

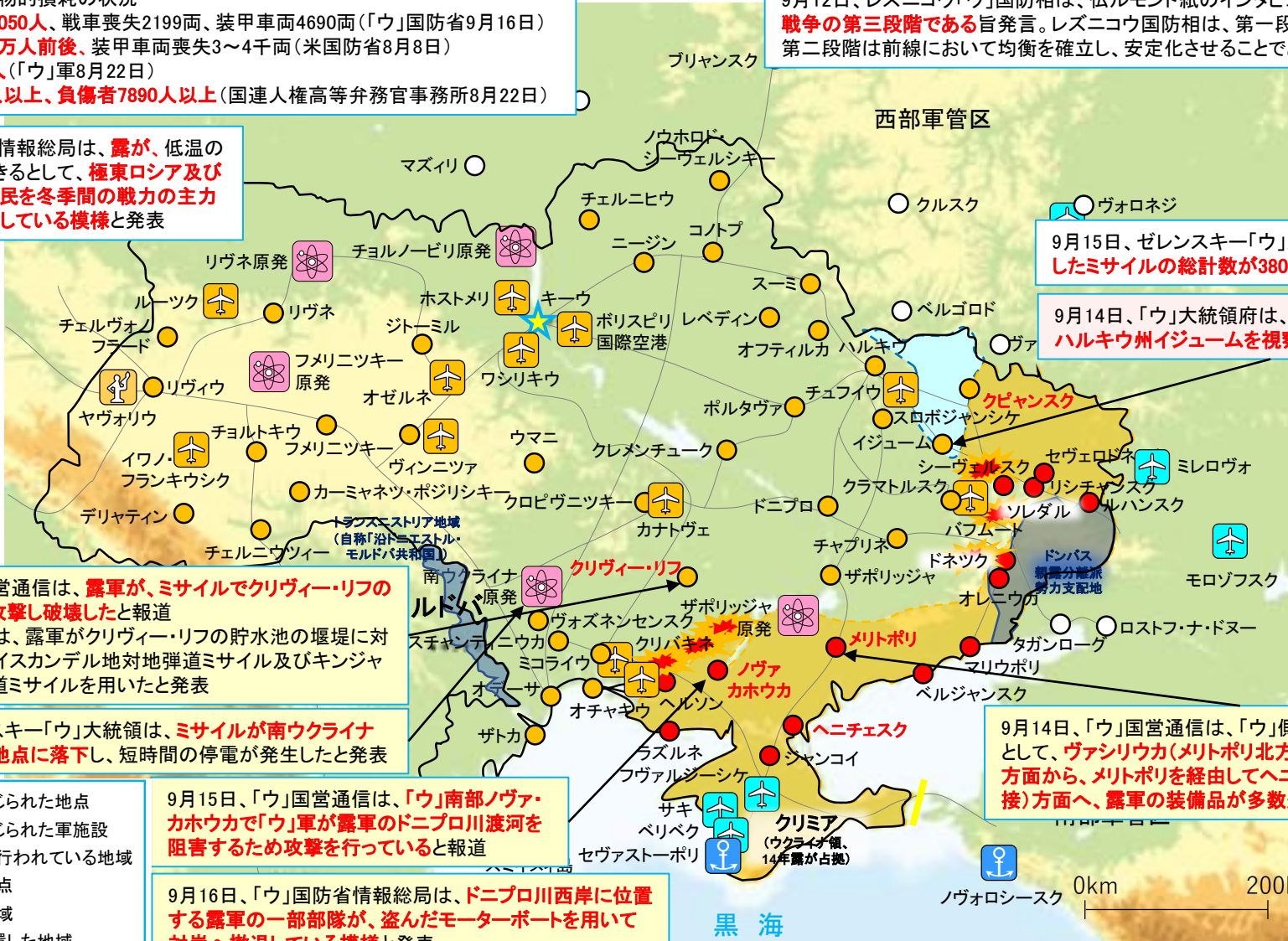
「ウ」市民: 死者5587人以上、負傷者7890人以上(国連人権高等弁務官事務所8月22日)

9月12日、「ウ」国防省情報総局は、露が、低温の環境によりよく適応できるとして、極東ロシア及びカムチャツカ地方の住民を冬季間の戦力の主力として募集活動を実施している模様と発表

9月12日、レズニコウ「ウ」国防相は、仏ルモンド紙のインタビューに対し、反転攻勢が戦争の第三段階である旨発言。レズニコウ国防相は、第一段階は露の侵攻の阻止、第二段階は前線において均衡を確立し、安定化させることであると付言

9月15日、ゼレンスキー「ウ」大統領は、露軍が使用したミサイルの総数が3800発以上に達したと発言

9月14日、「ウ」大統領府は、ゼレンスキー大統領がハルキウ州イジュームを視察したと発表



- 9月14日、「ウ」国営通信は、露軍が、ミサイルでクリヴィー・リフの貯水池の堰堤を攻撃し破壊したと報道
- 9月15日、「ウ」軍は、露軍がクリヴィー・リフの貯水池に対する攻撃に際し、イスカンデル地对地弾道ミサイル及びキンジャール空中発射型弾道ミサイルを用いたと発表

- 9月19日、ゼレンスキー「ウ」大統領は、ミサイルが南ウクライナ原発から300mの地点に落下し、短時間の停電が発生したと発表

- 攻撃を受けたと報じられた地点
- ✈️ 攻撃を受けたと報じられた軍施設
- ☀️ 特に激しい戦闘が行われている地域
- 露軍が占領した地点
- 🟡 露軍が占領した地域
- 🟦 ウクライナ軍が奪還した地域

9月15日、「ウ」国営通信は、「ウ」南部ノヴァ・カホウカで「ウ」軍が露軍のドニプロ川渡河を阻害するため攻撃を行っている」と報道

9月16日、「ウ」国防省情報総局は、ドニプロ川西岸に位置する露軍の一部部隊が、盗んだモーターボートを用いて対岸へ撤退している模様と発表

9月14日、「ウ」国営通信は、「ウ」側メリトポリ市長の情報として、ヴァシリウカ(メリトポリ北方のドニプロ河畔の町)方面から、メリトポリを経由してヘニチェスク(クリミアに隣接)方面へ、露軍の装備品が多数通過したと発表